

**超高輝度 10,000lm 以上の市場に参入し映像表現を拡大
40,000lm の“LX-4K3500Z” などプロジェクター3機種を発売**

キヤノンは昨今のスポーツ観戦や大規模施設における高輝度・大画面プロジェクター活用の拡大に伴い、超高輝度 10,000lm 以上の市場に参入します。「パワープロジェクターシリーズ」として、40,000lm（センター）^{*1}の超高輝度 4K プロジェクター“LX-4K3500Z”など3機種を8月7日より受注開始します。



LX-4K3500Z
*L2K-30ZM 装着時

キヤノンは、映像技術のリーディングカンパニーとしてカメラなどの映像の入力機器、プロジェクターなどの出力機器を提供することで映像文化の発展に寄与してきました。新たに超高輝度 10,000lm を超える市場に参入し、さらなる映像表現の拡大に貢献します。

■ 超高輝度かつ広色域なネイティブ 4K を実現（LX-4K3500Z/LX-4K2600Z）

ネイティブ 4K 解像度（4096×2160 画素）に対応する 1.38 型 DLP[®]^{*2} チップを 3 枚使った超高輝度レーザープロジェクターです。3 チップ DLP 方式により、色割れ現象が発生しない高画質なネイティブ 4K 映像をドットバイドット^{*3}で忠実に再現し、その場にいるかのような臨場感のある映像を最大 1,000 型の大画面に投写可能です。さらに青色レーザー光源 2 系統と赤色レーザー光源 1 系統、緑色蛍光体による 3 原色光源の採用により 40,000lm/30,000lm^{*1}の超高輝度とデジタルシネマを配給する際の世界統一規格「DCI-P3」に対応する広色域を両立します。

■ 高い信頼性を確保する密閉防じん構造^{*4}

光源ユニットと光学ユニットを密閉し、水冷^{*5}と空冷を組み合わせた空気の循環冷却システムを搭載しています。さらに、レンズユニットと本体との間を凹凸構造に設計することでレンズユニットからの埃の侵入も防ぎます。これらの密閉防じん構造により、ちりや埃が堆積しやすい環境下における高い信頼性と耐久性を確保しています。

製品名	希望小売価格（税別）	受注開始日
LX-4K3500Z	2,500 万円 ^{*6}	2018年8月7日
LX-4K2600Z	2,300 万円 ^{*6}	
LX-HD1200Z	600 万円 ^{*6}	

※1 画面中央の測定点の値。JIS X6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式で規定される光出力の測定方法に基づいた測定値は“LX-4K3500Z”は 35,000lm、“LX-4K2600Z”は、26,000lm。

※2 Digital Light Processing の略。デジタルミラーデバイスを用いた映像表示システム。DLP[®]は、テキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。

※3 映像情報の 1 ピクセルを、プロジェクターやディスプレイの 1 ドットに、拡大縮小をせずにそのまま投写すること。

※4 密閉防じん構造は、ちりや埃などの侵入を完全に防ぐものではありません。

※5 水冷対応は“LX-4K3500Z/LX-4K2600Z”。“LX-HD1200Z”は空冷のみ。

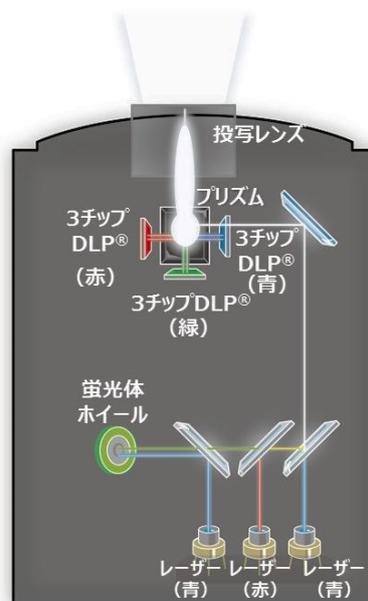
※6 レンズは別売り。“LX-4K3500Z/LX-4K2600Z”には別売りのラージベニューボード“LX-BD4K01”の購入が必要です。

● 報道関係者のお問い合わせ先 : キヤノン株式会社 広報部 広報課 03-5482-8066（直通）
● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90071
● 報道関係者用ホームページ : e-pr.canon.jp ● プロジェクターホームページ : canon.jp/projector

<LX-4K3500Z/LX-4K2600Z の主な特長>

1. 超高輝度かつ広色域な映像を実現

- ・1.38 型 DLP チップを 3 枚使用。ネイティブ 4K 解像度 (4096×2160 画素) に対応。
- ・3 チップ DLP 方式により、色割れ現象が発生しない高画質な映像をドットバイドット^{※1}で忠実に再現し、臨場感のある映像を最大 1,000 型の大画面で投写可能。
- ・青色レーザー光源 2 系統と赤色レーザー光源 1 系統、緑色蛍光体の組み合わせによる 3 原色光源を採用し、40,000lm / 30,000lm^{※2} の超高輝度とデジタルシネマを配給する際の世界統一規格「DCI-P3」に対応する広色域を両立。

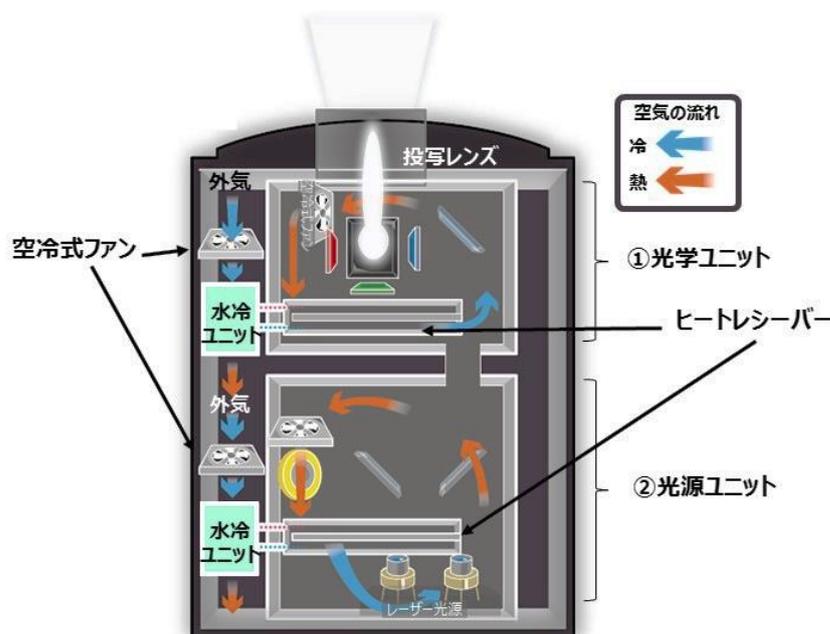


レーザー光源イメージ図

※1 映像情報の 1 ピクセルを、プロジェクターやディスプレイの 1 ドットに、拡大縮小をせずにそのまま投写すること。
 ※2 画面中央の測定点の値。JIS X6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式で規定される光出力の測定方法に基づいた測定値は“LX-4K3500Z”は 35,000lm、“LX-4K2600Z”は、26,000lm。

2. 高い信頼性を確保する密閉防じん構造[※]

- ・光源ユニットと光学ユニットを密閉し、水冷と空冷を組み合わせた空気の循環冷却システムを搭載。ちりや埃の光源ユニットと光学ユニットへの侵入を抑制し、本体内にこもる熱を効率的に冷却。
- ・レンズユニットと本体との間を凹凸構造に設計することでレンズユニットからの埃の侵入を防ぐことが可能。



密閉防じん構造イメージ図

※ 密閉防じん構造は、ちりや埃などの侵入を完全に防ぐものではありません。

3. 約 2 万時間^{※1}の光源寿命によりメンテナンス負荷を大幅に軽減

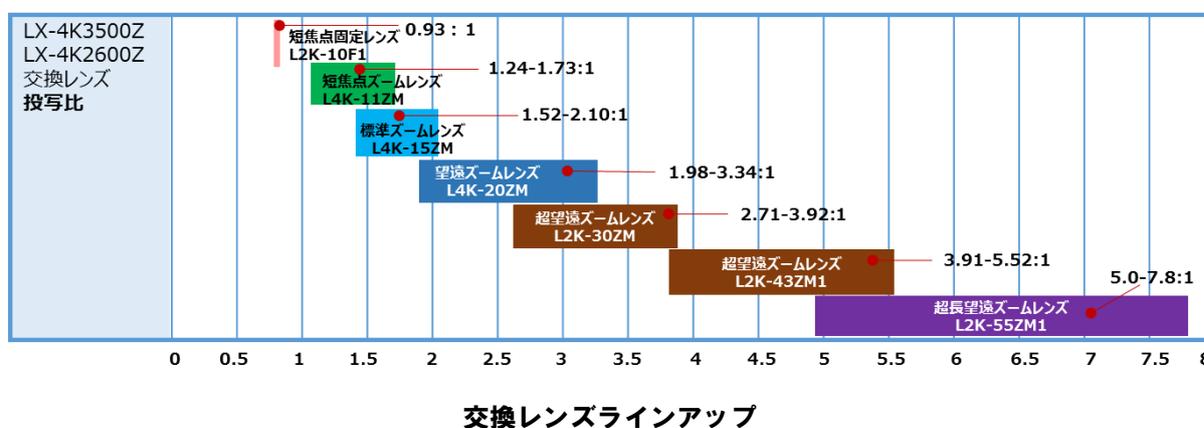
- ・レーザー光源はランプ光源と比べて光源寿命が長く、約 2 万時間光源を交換することなく映像投写が可能。会議やイベントの途中で、突然光源が切れるリスクが低く、高い信頼性を確保。ランプ交換やフィルター清掃・交換などのメンテナンスにかかるコストや負荷を軽減することが可能。
- ・プロジェクターの縦置き設置^{※2}を可能とし、縦長の映像をそのまま投写できる「ポートレート投写」に対応。商業施設や美術館、博物館など、幅広い用途に対応。

※1 輝度が 50%に低下するまでの時間。目安であり使用環境/状況により異なる場合があります。

※2 吸気口、排気口をふさがないこと。

4. 短焦点から超長望遠まで交換レンズを選択でき幅広いニーズに対応

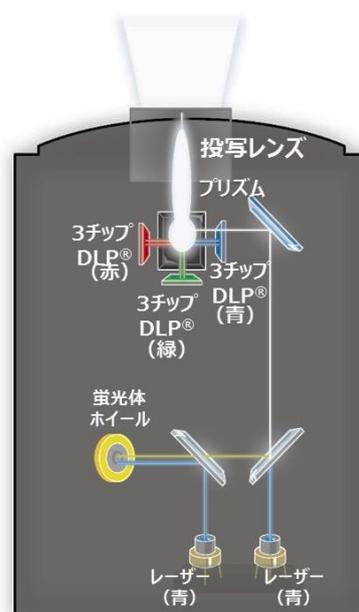
- ・7 種類の交換レンズ（別売り）を用意。ユーザーニーズに合わせた短焦点から超長望遠まで幅広い投写距離をカバー。



<LX-HD1200Z の主な特長>

1. 超高輝度かつ広色域な映像を実現

- ・0.65 型 DLP チップを 3 枚使用。フル HD 解像度 (1920×1080 画素) に対応。
- ・3 チップ DLP 方式により色割れ現象が発生しない高画質な映像をドットバイドット※で忠実に再現し、臨場感のある映像を最大 600 型の大画面で投写可能。
- ・青色レーザー光源 2 系統と黄色蛍光体の組み合わせによる 3 原色光源を採用。国際電気標準会議 (IEC) が定めた国際標準規格「sRGB (standard RGB)」をカバーする広色域と超高輝度を両立。

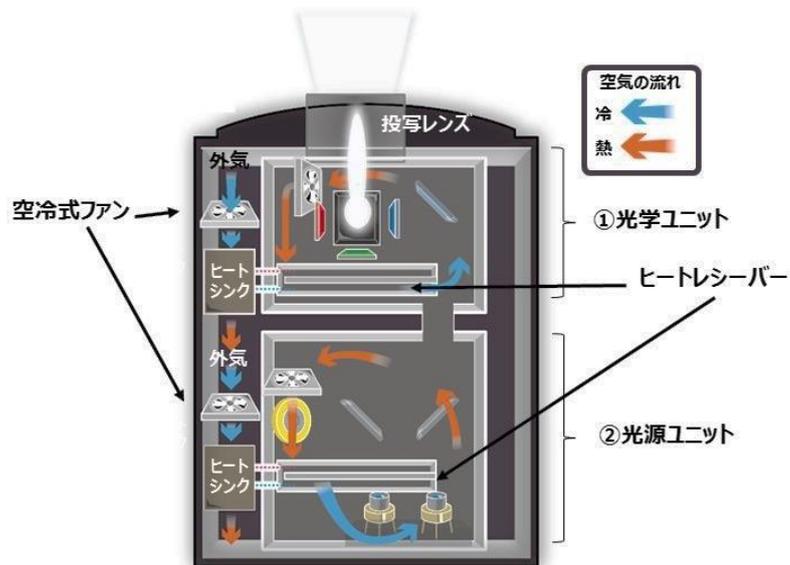


レーザー光源イメージ図

※ 映像情報の 1 ピクセルを、プロジェクターやディスプレイの 1 ドットに、拡大縮小をせずにそのまま投写すること。

2. 高い信頼性を確保する密閉防じん構造※

- ・光源ユニットと光学ユニットを密閉し、空冷による環冷却システムを搭載。ちりや埃の光源ユニットと光学ユニットへの侵入を抑制し、本体内にこもる熱を効率的に冷却。
- ・レンズユニットと本体との間を凹凸構造に設計することでレンズユニットからの埃の侵入を防ぐことが可能。



密閉防じん構造イメージ図

※ 密閉防じん構造は、ちりや埃などの侵入を完全に防ぐものではありません。

3. 約 2 万時間*1 の光源寿命によりメンテナンス負荷を大幅に軽減

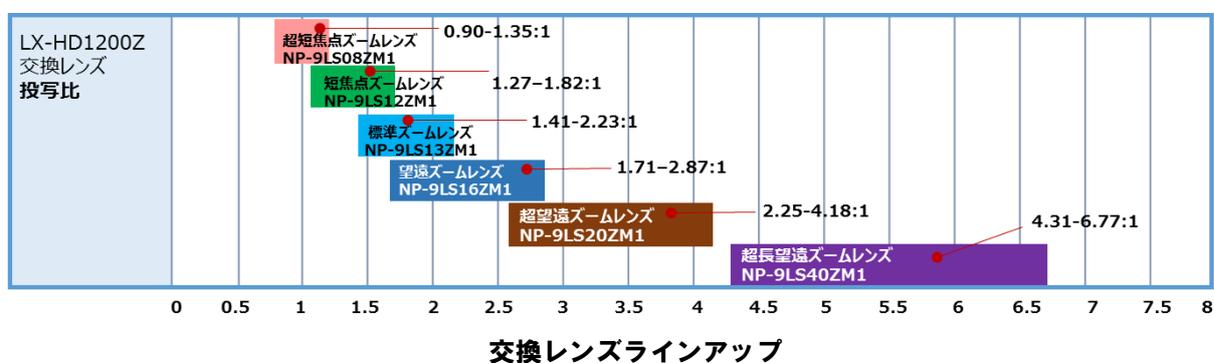
- ・レーザー光源はランプ光源と比べて光源寿命が長く、約 2 万時間光源を交換することなく映像投写が可能。会議やイベントの途中で突然光源が切れるリスクが低く、高い信頼性を確保。ランプ交換やフィルター清掃・交換などのメンテナンスにかかるコストや負荷を軽減することが可能。
- ・プロジェクターの縦置き設置**2 を可能とし、縦長の映像をそのまま投写できる「ポートレート投写」に対応。商業施設や美術館、博物館など、幅広い用途に対応。

※1 輝度が 50%に低下するまでの時間。目安であり使用環境/状況により異なる場合があります。

※2 吸気口、排気口をふさがないこと。

4. 超短焦点から超長望遠まで交換レンズを選択でき幅広いニーズに対応

- ・6 種類の交換レンズ（別売り）を用意。ユーザーニーズに合わせた超短焦点から超長望遠まで幅広い投写距離をカバー。



<ビジネスプロジェクターの市場動向>

2017 年のビジネスプロジェクターの市場規模は、世界市場で約 644 万台、国内市場で約 23 万台でした。2018 年は、世界市場で約 654 万台、国内市場で約 24 万台と予測しています。その中における 10,000lm 超の市場は、プロジェクションマッピングなどの空間映像演出やスポーツイベントでのパブリックビューイングなどの広がりにより 2018 年から 2020 年までの出荷台数年平均成長率は約 114%の見通しであり、継続しての成長が見込まれています。（キヤノン調べ）

<LX-4K3500Z/LX-4K2600Z の主な製品仕様>

機種		LX-4K3500Z	LX-4K2600Z
方式		3チップ DLP®方式	
DMD パネル	サイズ	1.38型、アスペクト比：約 17:9	
	画素数※1	8,847,360画素（4096×2160ドット）	
投写レンズ		投写レンズ仕様を参照	
光源		レーザーダイオード	
色再現性		10ビットカラープロセッシング（約10億7千万色）	
明るさ※2		40,000lm（センター）※3 ／35,000lm※4	30,000lm（センター）※3 ／26,000lm※4
コントラスト比※2（全白 / 全黒）		30,000:1（ダイナミックコントラストが「オン」のとき）	
最大表示解像度（デジタル信号）		4096×2160	
入力端子		HDMI（タイプA）×2、DisplayPort×2、HDBaseT(RJ-45) ×1、BNC端子×4（3G/HD/SD-SDI）	
その他端子		RS-232C（D-sub 9pin）×1、GPI/Oポート（D-sub 37pin）×1、 3D CTL（D-sub 15pin）×1、USBポート（Type A）×1、 REMOTE端子（ステレオミニジャック）×1、 LANポート（RJ-45）×1、リモートインターロック端子×1	
電源	C1接続※5	AC200～240V：50/60Hz（プロジェクター電源+光源電源）	
	C2接続※5	AC200～240V：50/60Hz（プロジェクター電源） AC200～240V：50/60Hz（光源電源）	
定格入力電流	C1接続※5	30.0A（プロジェクター電源+光源電源）	
	C2接続※5	4.9A（プロジェクター電源）／25.1A（光源電源）	
消費電力		4,705W	3,665W
使用環境	動作温度/ 動作湿度	5℃～40℃ / 20～80%（結露なきこと）	
	保存温度/ 保存湿度	-10℃～50℃ / 20～80%（結露なきこと）	
	動作高度	0～2,600m	
外形寸法	突起物含まず	697mm（幅）×1,180mm（奥行き）×455mm（高さ）	
	突起物含む	697mm（幅）×1,412mm（奥行き）×519mm（高さ）	
質量		169kg（レンズとラージベニューボード含まず）	

※1 有効画素は99.99%です。

※2 別売のレンズユニット“L4K-20ZM”を装着し、プリセットが高輝度モード、ライト調整が100%のときの明るさです。

※3 画面中央の測定点の値です。

※4 出荷時における本製品全体の平均的な値。JIS X6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式にそって記載しています。測定方法、測定条件については、附属書Bに基づいています。

※5 C1接続は、プロジェクター電源と光源電源へAC電源を1本の電源ケーブルで供給する場合 C2接続は、プロジェクター電源と光源電源へ別々の電源ケーブルでAC電源を供給する場合。

* 別売りのラージベニューボード“LX-BD4K01”の購入が必要です。

* この仕様・意匠は断りなく変更することがあります。

<LX-4K3500Z/LX-4K2600Z 交換レンズ仕様>

形名	L2K-10F1	L4K-11ZM	L4K-15ZM	L4K-20ZM	L2K-30ZM	L2K-43ZM1	L2K-55ZM1
レンズユニット	短焦点固定	短焦点ズーム	標準ズーム	望遠ズーム	超望遠ズーム	超望遠ズーム	超長望遠ズーム
F 値	2.5	2.5 (W) / 2.5 (T)					
f (mm)	28.95	35.2~53.7	45.3~65.6	61.4~105.2	85.0~121.63	122.76~172.33	156.54~243.12
投写比	0.93:1	1.24~1.73:1	1.52~2.10:1	1.98~3.34:1	2.71~3.92:1	3.91~5.52:1	5.00~7.80:1
画面サイズ	100~1,000 型						
投写距離*	2.0~20.9m	2.7~38.9m	3.3~47.4m	4.7~74.8m	5.9~88.5m	8.6~124.3m	11.0~176.2m

※ 4096×2160（アスペクト比17：9）の場合。

* この仕様・意匠は断りなく変更することがあります。

<LX-HD1200Z の主な製品仕様>

機種	LX-HD1200Z	
方式	3チップ DLP®方式	
DMD パネル	サイズ	0.65 型、アスペクト比：16:9
	画素数*1	2,073,600 画素（1920×1080 ドット）
投写レンズ	投写レンズ仕様を参照	
光源	レーザーダイオード	
色再現性	10ビットカラープロセッシング（約10億7千万色）*3	
明るさ*2	12,000 lm*3	
コントラスト比*2（全白 / 全黒）	10,000:1（ダイナミックコントラストが「オン」のとき）	
最大表示解像度	アナログ信号	1920×1200（圧縮表示による対応）
	デジタル信号	4096×2160（圧縮表示による対応）
入出力端子	HDMI IN（タイプ A）×1、HDMI OUT（タイプ A）×1、DisplayPort×1、HDBaseT(RJ-45)×1、ミニ D-Sub 15 ピン×1、BNC 端子×5、3D Sync 端子×1	
その他端子	RS-232C（D-sub 9pin）×1、GP I/O ポート（D-sub 37pin）×1、3D CTL（D-sub 15pin）×1、USBポート（タイプ A）×1、REMOTE端子（ステレオミニジャック）×1、LANポート×1（RJ-45 HDBaseTと共用）	
電源	AC 200V ~ 240V 50/60Hz*4	
定格入力電流	9.2A	
消費電力	1,392W（ライトモード：ノーマル）	
使用環境	動作温度：5℃~40℃*5 / 動作湿度：20~80%（結露なきこと）	
	保存温度：-10℃~50℃ / 保存湿度：20~80%（結露なきこと）	
	動作高度：0 ~ 2600m	
外形寸法	突起物含まず	680（幅）×860（奥行き）×333（高）mm
	突起物含む	680（幅）×1,081（奥行き）×333（高）mm
質量	68.0kg（レンズユニット含まず）	

※1 有効画素は99.99%です。

※2 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式に沿って記載しています。測定方法、測定条件については、附属書2に基づいています。

※3 別売のレンズユニット“NP-9LS16ZM1”を装着しライトモードが「ノーマル」、プリセットが高輝度モードのときの明るさです。ライトモードを「エコ1」、「エコ2」または「長寿命」にすると明るさが低下します（エコ1：約80%、エコ2：約50%、長寿命：約90%）。また、プリセットで他のモードを選択すると明るさが多少低下します。

※4 35 ~ 40℃は「強制エコモード」になります。

※5 高調波電流回路 JIS C 61000-3-2 適合品です。

* この仕様・意匠は断りなく変更することがあります。

<LX-HD1200Z 交換レンズ仕様>

形名	NP-9LS08ZM1	NP-9LS12ZM1	NP-9LS13ZM1	NP-9LS16ZM1	NP-9LS20ZM1	NP-9LS40ZM1
レンズ ユニット	超短焦点 ズーム	短焦点 ズーム	標準 ズーム	望遠 ズーム	超望遠 ズーム	超長望遠 ズーム
F 値	2.5 (W) / 3.0 (T)	2.5 (W) / 2.5 (T)				
f (mm)	13.3~19.9	18.6~26.7	20.7~32.7	25.2~42.0	32.2~60.3	62.1~97.8
投写比	0.90~1.35:1	1.27~1.82:1	1.41~2.23:1	1.71~2.87:1	2.25~4.18:1	4.31~6.77:1
画面 サイズ	70~600 型	100 ~500 型				60~500 型
投写距離*	1.4~18.1 m	2.8~20.2 m	3.1~24.8m	3.8~31.9 m	5.0~46.1 m	5.8~74.7m

※ アスペクト比 16 : 9 の場合。

* この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。